



当社社員による運用説明

インドネシア広域防災システム構築完了

インドネシア共和国の気象気候地球物理庁(BMKG)様向けとして日本電気株式会社様へ納入した広域防災システムの機材構築が完了しました。システムの導入には、日本政府の防災・災害復興支援無償資金協力が活用されています。

インドネシア国内93カ所に新設した地震計と加速度計から得られる震度や地震波形などの情報を、BMKG本部(ジャカルタ)のサーバーへリアルタイムに集約するものです。これにより、地震活動の常時モニタリングを強化するとともに、震源解析やマグニチュード推定の精度を向上し、正確かつ迅速な地震観測データの把握と共有を実現します。

明星電気は、世界の人々のより豊かな生活の実現をめざし、各種観測機器を開発していきます。

(担当: 気象防災事業部)


 計測震度計展示スペース
写真中央が計測部

仙台市科学館に計測震度計S210展示

7月20日から8月25日まで、仙台市科学館において特別展「地球と地震 48のひみつ」が開催されています。

この特別展では、地球の構造や地震発生のしくみに加えて、緊急地震速報が届くまでのしくみと、家庭での災害に対する日頃の備えや防災への取り組みのほか、関連する最新の研究なども紹介されています。

この会場で、体験型の展示物として当社の計測震度計S210が展示されています。計測部が置かれた可動式テーブルを来館者が揺らすと、その揺れをテーブル横の処理部の液晶画面に震度として表示するものです。

明星電気は、これからも地震防災への理解を深めるための活動に協力していきます。

(担当: 東北支店)



つくばみらい市伊奈庁舎での説明会

つくばみらい市でPOTEKA操作説明会実施

2019年6月からPOTEKAが茨城県つくばみらい市内10カ所で運用されています。運用開始に併せて、市職員の皆さま向けにインターネットサイト(POTEKA NET)とスマートフォン無料アプリ(My POTEKA)の操作説明会を伊奈庁舎、谷和原庁舎で開催しました。説明会には、防災担当部署だけでなく、教育委員会、下水道課などさまざまな部署から50名以上が参加され、POTEKA NET、My POTEKAの操作方法、運用方法などを説明させていただきました。

近年、集中豪雨などによる自然災害や熱中症などが全国的に増えており、参加した市職員の方々の真剣な姿勢からPOTEKAへの期待が感じられました。

明星電気は皆さまの期待に応えられるようPOTEKA事業を展開していきます。

(担当: 気象防災事業部)

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。